

令和5年度 自治会アンケート調査 結果

	自治会	
調査票配布数	148自治会	
回答数	147自治会	前年度
回答率	99.3%	97.3%

地区別回答率（地区別自治会数）

	自治会数	%	前年度
1. 平生地区東部地域 (34)	34	100.0%	100.0%
2. 平生地区西部地域 (39)	38	97.4%	100.0%
3. 大野地区 (25)	25	100.0%	92.0%
4. 曾根地区 (24)	24	100.0%	91.7%
5. 佐賀地区 (26)	26	100.0%	100.0%

「大野地区」「曾根地区」「佐賀地区」が100%と最も高く、全地区の回答率は99.3%となっています。

行政協力員および自治会長について

問1 ご年齢

選択肢	人数	%	前年度
1. 20歳代以下	1人	0.7%	0.7%
2. 30歳代	5人	3.4%	3.5%
3. 40歳代	13人	8.8%	12.5%
4. 50歳代	23人	15.6%	15.3%
5. 60歳代	35人	23.8%	24.3%
6. 70歳代	54人	36.7%	38.2%
7. 80歳代	16人	10.9%	5.6%
8. 90歳代	0人	0.0%	0.0%
9. 無回答	0人	0.0%	0.0%

「70歳代」が36.7%と最も高く、次いで「60歳代」が23.8%となっており、60歳以上が全体の約70%を占めています。

問2 ご職業

選択肢	人数	%	前年度
1. 会社員	41人	27.9%	23.6%
2. 自営	20人	13.6%	14.6%
3. 公務員	5人	3.4%	4.9%
4. 無職	63人	42.9%	42.4%
5. その他	18人	12.2%	13.2%
6. 無回答	0人	0.0%	1.4%

「無職」が42.9%と最も高く、次いで「会社員」が27.9%となっています。

問3 性別をご記入ください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 男性	120人	81.6%	81.9%
2. 女性	27人	18.4%	18.1%
3. 無回答	0人	0.0%	0.0%

「男性」の割合が約8割となっています。

問4 自治会活動には、月に平均しておよそ何日参加されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 3日以下	103人	70.1%	60.4%
2. 4日以上6日以下	24人	16.3%	16.0%
3. 7日以上9日以下	0人	0.0%	4.9%
4. 10日以上	3人	2.0%	4.2%
5. 無回答	17人	11.6%	14.6%

「3日以下」の自治会が70.1%と最も高く、次いで「4日以上6日以下」が16.3%となっています。

問5 行政協力員はどのように選出されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 自治会長とは別に選出	5人	3.4%	0.7%
2. 自治会長が兼任	136人	92.5%	98.6%
3. 無回答	6人	4.1%	0.7%

「自治会長が兼任」している自治会が92.5%と最も高い割合を占めており、「自治会長とは別に選出」している自治会は、5自治会でした。

問6 行政協力員の選出方法について該当するものに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 輪番制	4人	80.0%	100.0%
2. 推薦制	1人	20.0%	0.0%
3. 投票制	0人	0.0%	0.0%
4. その他	0人	0.0%	0.0%
5. 無回答	0人	0.0%	0.0%

「輪番制」の自治会が80.0%と最も高い割合を占めています。

問7 自治会長はどのように選出されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 輪番制	107人	72.8%	76.4%
2. 推薦制	15人	10.2%	9.7%
3. 投票制	3人	2.0%	4.2%
4. その他	22人	15.0%	8.3%
5. 無回答	0人	0.0%	1.4%

「輪番制」の自治会が72.8%と最も高い割合を占めています。

問8 自治会長の任期は、1期あたり何年ですか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 1年	99人	67.3%	68.8%
2. 2年	32人	21.8%	21.5%
3. 3年	3人	2.0%	2.1%
4. その他	13人	8.8%	6.9%
5. 無回答	0人	0.0%	0.7%

「1年」の自治会が67.3%と最も高く、次いで「2年」が21.8%となっています。

問9 現在の貴自治会の規模をどう感じていますか。

①世帯数

選択肢	人数	%	前年度
1. 少ない	38人	25.9%	20.1%
2. ちょうどよい	99人	67.3%	67.4%
3. 多い	10人	6.8%	9.0%
4. 無回答	0人	0.0%	3.5%

②範囲

選択肢	人数	%	前年度
1. 狭い	10人	6.8%	6.9%
2. ちょうどよい	110人	74.8%	75.0%
3. 広い	17人	11.6%	9.0%
4. 無回答	10人	6.8%	9.0%

①世帯数は「ちょうどよい」が67.3%と最も高く、②範囲も「ちょうどよい」が74.8%と最も高かったですが、世帯数が「少ない」「多い」、範囲が「狭い」「広い」という意見も一定割合ありました。

問10 貴自治会の会費は1世帯あたり、年額いくらですか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 3,000円未満	47人	32.0%	31.3%
2. 3,000円以上5,000円未満	43人	29.3%	30.6%
3. 5,000円以上7,500円未満	21人	14.3%	15.3%
4. 7,500円以上10,000円未満	0人	0.0%	0.0%
5. 10,000円以上	3人	2.0%	2.1%
6. 自治会費を徴収していない	31人	21.1%	17.4%
7. その他	1人	0.7%	0.0%
8. 無回答	1人	0.7%	3.5%

「3,000円未満」が32.0%と最も高く、次いで「3,000円以上5,000円未満」が29.3%となっています。

問11 自治会を運営する上での課題について、該当するものすべてに○をしください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 自治会構成員の高齢化	112人	76.2%	75.0%
2. 自治会世帯数の減少	51人	34.7%	38.2%
3. 自治会未加入世帯の増加	14人	9.5%	9.7%
4. 他の自治会との連携が弱い	17人	11.6%	13.9%
5. 活動の参加者が少ない	22人	15.0%	12.5%
6. 行事のマンネリ化	12人	8.2%	13.2%
7. 役員の負担が大きい	35人	23.8%	19.4%
8. 役員のなり手がいない	58人	39.5%	29.9%
9. 構成員の交流が難しい	18人	12.2%	12.5%
10. 集会施設・活動拠点施設がない	12人	8.2%	7.6%
11. 活動のための資金不足	15人	10.2%	6.9%
12. 特に課題はない	16人	10.9%	14.6%
13. その他	6人	4.1%	2.1%
14. 無回答	5人	3.4%	4.2%

「自治会構成員の高齢化」が76.2%と最も高く、次いで「役員のなり手がいない」が39.5%となっています。

問12 問11で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取組を検討・実施されていますか。検討・実施していると答えた方は、その取組内容を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 検討・実施している（取組内容「別紙1」）	20人	13.6%	6.3%
2. 検討・実施していない	99人	67.3%	58.3%
3. 無回答	28人	19.0%	35.4%

「検討・実施していない」自治会が67.3%と、「検討・実施している」自治会を大きく上回っています。

集会所について

問13 集会所がありますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. あり(所有)	51人	34.7%	31.9%
2. あり(借用等)	24人	16.3%	17.4%
3. なし	71人	48.3%	50.7%
4. 無回答	1人	0.7%	0.0%

所有・借用等合わせて、約半数の自治会が集会所を持っています。

問14 集会所を今年度または来年度に整備(新築・増改築・修繕等)する予定はありますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. ある	4人	5.3%	4.2%
2. ない	70人	93.3%	87.3%
3. 無回答	1人	1.3%	8.5%

整備予定のある自治会は4自治会で、「ない」と答えた自治会が約90%となっています。

問15 整備の種別について該当するものすべてに○をして、予定年度を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 新築(建替・購入)	0人	0.0%	0.0%
2. 増改築	0人	0.0%	0.0%
3. 修繕	4人	100.0%	100.0%

修繕の実施予定年度については、令和5年度が2件、令和6年度が2件となっています。

問16 集会所の整備の予定がない理由について、該当するものすべてに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 公共施設等が一時的に利用できるため、集会所は必要ない	15人	21.1%	23.5%
2. 現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない	45人	63.4%	57.4%
3. 会員数が少ないため、集会所は必要ない	4人	5.6%	2.9%
4. 整備資金が不足している	8人	11.3%	13.2%
5. 建設用地がない	2人	2.8%	5.9%
6. その他	5人	7.0%	2.9%
7. 無回答	3人	4.2%	13.2%

「現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない」が63.4%と最も高く、次いで「公共施設等が一時的に利用できるため、集会所は必要ない」が21.1%となっています。

問17 貴自治会では、今年、以下の行事を開催しましたか。

①総会

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	66人	44.9%	23.6%
2. 中止	31人	21.1%	30.6%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	5人	3.4%	8.3%
4. 書面決議	11人	7.5%	14.6%
5. もともと総会は行っていない	27人	18.4%	16.7%
6. その他	4人	2.7%	3.5%
7. 無回答	3人	2.0%	2.8%

②清掃活動

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り実施	106人	72.1%	62.5%
2. 中止	7人	4.8%	10.4%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	10人	6.8%	7.6%
4. もともと清掃活動は行っていない	18人	12.2%	10.4%
5. その他	6人	4.1%	6.3%
6. 無回答	0人	0.0%	2.8%

③その他行事【清掃活動】

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	28人	19.0%	9.7%
2. 中止	1人	0.7%	2.8%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	2人	1.4%	4.2%
4. その他	0人	0.0%	0.7%
5. 無回答	0人	0.0%	0.0%

③その他行事【お祭り】

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	21人	14.3%	11.8%
2. 中止	1人	0.7%	0.7%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	4人	2.7%	1.4%
4. その他	1人	0.7%	0.0%
5. 無回答	0人	0.0%	0.0%

③その他行事【その他（盆踊り、懇親会、花見、常会、役員会）】

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	18人	12.2%	6.3%
2. 中止	6人	4.1%	5.6%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	0人	0.0%	3.5%
4. その他	4人	2.7%	1.4%
5. 無回答	1人	0.7%	0.0%

全ての項目（①総会、②清掃活動）について、前年度に比べ通常通り実施している自治会が増えています。

問18 新型コロナウイルス感染症の影響により、貴自治会の運営において発生した問題があれば、その内容を記入してください。

「別紙2」参照

行政協力員会議について

問19 年度当初に開催する行政協力員会議について、必要だと思いますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 必要だと思う	108人	73.5%	64.6%
2. 必要だと思わない	30人	20.4%	27.8%
3. 無回答	9人	6.1%	7.6%

「必要だと思う」自治会が73.5%と「必要だと思わない」自治会を大きく上回っています。

問20 必要だと思わない理由があれば、ご記入ください。

「別紙3」参照

問21 今後の開催方法について、希望するものに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. これまでの時間、内容でよい	86人	58.5%	54.2%
2. 時間を短縮して開催	5人	3.4%	3.5%
3. 資料のみの送付	35人	23.8%	27.8%
4. その他	3人	2.0%	2.1%
5. 無回答	18人	12.2%	12.5%

「これまでの時間、内容でよい」を希望する自治会が58.5%と最も高く、次いで「資料のみの送付」が23.8%となっています。

問22 行政協力員会議において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

「別紙4」参照

協働のまちづくりについて

- 問23 この一年間で、貴自治会はコミュニティ協議会の行事や事業に参加・協力したことはありますか。参加・協力したことがある場合は、その行事・事業名、貴自治会からの参加人数を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. ある（行事・事業名「別紙5」参照）	52人	35.4%	31.9%
2. ない	69人	46.9%	44.4%
3. どのような活動をしているかわからない	6人	4.1%	6.3%
4. 無回答	20人	13.6%	17.4%

「行事に参加したことがある」自治会が35.4%と、前年度に比べ割合が高くなっています。

- 問24 現在の貴自治会の活動の中で、コミュニティ協議会と協働した方がよい活動があれば記入してください。その際、貴自治会でできることを記入してください。

「別紙6」参照

- 問25 本町における今後のまちづくりや自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

「別紙7」参照

令和5年度 自治会アンケート調査

問12 問11で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取組を検討・実施されていますか。検討・実施していると答えた方は、その取組内容を記入してください。

NO.	問11 選択番号	取組内容
1	1, 2, 3, 7, 8	当自治会では、毎月班ごとに防災訓練を実施している。また、当該地区の非自治会員の方々にも参加依頼している。参加依頼の文章を自治会長が配る時に、雑談的に勧誘しているが、なかなかうまくいかない。主な理由は役員になりたくないなど、メリットよりデメリットが多い等が要因。
2	1, 3, 8	自治会への加入を呼びかけているが、なかなか難しい。
3	1, 2, 5, 6, 8, 11	自治会費の値上げ。
4	1, 5, 8	昭和40年以降の宅地造成により転入してきた者と地元（昔から住んでいる）の人との間にギャップがあるが、河川清掃、神社清掃では、協力し合っている（ただし、転入者は神社行事に関して消極対応）。
5	1, 8	個人個人にあたって、お話をしている。
6	1, 5, 7, 8	行事の縮小・中止。
7	1, 4, 7, 8, 9	自治会長の仕事が多いので、自治会長サポートチームの様な位置づけで、できるところを手伝ってもらう人を班の中でお願ひした。
8	7, 11	自治会長が自治会費から年額手当をもらうよう規定の改定を昨年度末に行った。 今年度より自治会費を年額1,000円値上げした。
9	1, 7, 8, 9	班員が多い班が1班あるので、今期から分けて運営する。
10	1, 3, 6, 8	自治会長を含む三役と現行の役員において、新規役員の加入を個別訪問して促進している。
11	1, 2, 5, 6, 8	現在51世帯で6班編成だが、アンケートを実施の上で、班の再編成（6班→5班）を検討中である。
12	1, 2, 6, 7, 11	自治会長を通して自治会長として会員の方々の協力が多数なので今まで通りの活動も可能である。ただ会員の高齢化に伴い、活動の範囲も限られてくると思う。今後色々な問題が考えられるが、少しずつ改革も必要かと思う。
13	1, 2, 7	行事（八幡宮の祭り等）にはできるだけ参加しやすいように、実行委員会等を設けて皆の意見を広報し、全員に呼びかけている。
14	1	みんなで協力する。
15	1, 11	町の交付金活用及び構成員の自主活動の呼びかけ。
16	1, 2	自治会長は輪番制なので、自治会のお世話が無理な人は抜かしている。
17	1, 4, 8, 9, 11	「活動のための資金不足」について、その都度徴収している。
18	1, 2, 6, 8	その都度話し合っ解決する。
19	1, 2, 4, 5, 11	島出身の人々へ自治会活動の参加をお願いしている。 自治会への加入の呼びかけを実施している。

令和5年度 自治会アンケート調査

問18 新型コロナウイルス感染症の影響により、貴自治会の運営において発生した問題があれば、その内容をご記入ください。

NO.	内容
1	各種行事はすべて中止した。
2	活動の中止、ただし各自で自発的にする人もいれば全く何もしない人もいる。
3	地域でコロナの無かった時実施していた行事が次々と中止になり、人と会えなかったり、身体を動かすことも少なくなったりと健康に良くなかった。
4	自治会員全ての人が同じ室内に集まることはしていない。総会も役員にて実施し、その後、自治会員には書面にて実施した。2段階の対応としている。
5	年度末の集会を自治会内でする。
6	避難訓練ができない。
7	総会を実施しなくなった。
8	問題があれば書面回覧するので問題なし。溝掃除は土のうをバケツリレーするので顔と顔が近く寄り過ぎるため中止した。
9	2, 3年、毎年行う草刈り清掃ができなかった。今年より再開した。
10	人間関係がもともと良くない。特に高齢者になれば非常に自分の我ががあり協調がなく時のあいさつもしないものもある。コロナウィルスの問題だけではなく、何かにつけて新型コロナウイルスの影響にしたのでは。
11	コロナ発生前は総会、役員会があったが、書面決議となって役員、会員との交流ができていない。
12	自治会総会が開けていない。
13	清掃活動は屋外のため、毎年感染対策しながら活動してきたが、総会はそれぞれの自宅を間借りして行っていたため、高齢者や幼児がいることから、感染を回避するため収支報告を各世帯に配布するのみになっている。しかし、特に運営、行事等に影響することはない。
14	総会を中止した。
15	公園の草刈りを3年間すべて業者に依頼したため資金不足。
16	総会時における会食を持ち帰りとした。
17	コロナ感染で総会を3年間行っていない。
18	近隣の対話、コミュニケーション等が少なくなった。
19	八幡宮行事等が通常通り実施されたので、役員の負担及び個人の財政的負担が増えた。心が豊かになってきたという人もいる。
20	ゴミステーションや道路側面や溝掃除などに参加者がいない。

令和5年度 自治会アンケート調査

問20 必要だと思わない理由があれば、ご記入ください。

NO.	内容
1	個別の要望があれば直接希望すればいいと思う。
2	事前配布資料を読み、また手元に置いておけば対応できる。 ※会議では資料を読むだけの対応に思えた。
3	資料だけの配布で良いのではないかと思った。
4	なにも活動していないから。
5	必要性を感じられなかったから。
6	紹介が目的のようで不安と感じた。課題を話し合うのであれば、別のやり方でないといけないように感じられた。
7	自分自身の健康が人より劣るので、なるべく一部屋に多数の人と長く一緒にいたくない。参加したい人が参加すればいいと思う。
8	皆高齢化の上、緊急の課題もできることは少なく、各部署と町とで対応していただいたのでよいかと思う。車等乗れない人には夜間で危なく大変である。
9	やる意味が分からない。
10	事前に配られる冊子でまかなえていると思う。仕事を持っていると急にいけないこともあり大変である。
11	会議に出なくても問題ない。
12	自治会活動の手引などの資料で十分。
13	時間がない。
14	活動内容目的が今の自治会活動とはマッチングしていないと思う。
15	年度当初の会議が多すぎる。
16	マンネリ化していつも同じである。
17	自治会自体を廃止したいと考えている人もいる。 高齢化、認知症、空家等が増え、自治会の集まりも難しくなっている。

令和5年度 自治会アンケート調査

問22 行政協力員会議において、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

NO.	内容
1	内容説明に関し、もう少し詳しく説明した方がいいと思う。例えば、自治会と宗教の問題（2002年の佐賀地裁の判決）寄付金の徴収方法（2007年大阪高裁の判例）両方ともその後、最高裁で確定した。このような判例も含め、具体的に説明をお願いしたい。
2	何かジュースなどもう少しあれば良いと思う。
3	今年5月まで何も聞けなかったのは心細かった。事前配布資料は助かった。
4	開催するのであれば行政協力員がする活動内容を詳しく説明してほしい（出前講座の申込み方、環境整備活動の際の重機借上げ申請の方法など）。
5	行政協力員同士でコミュニケーションを図る時間を設けても良いのではないかと思う。
6	その場で質問したいことがあっても、期待する内容が返答されないので、時間の無駄と思う。
7	人それぞれなので体力、気力のある人は頑張れるし、そうでない人はそれなりでいいと思う。
8	マイクを通してよく聞き取れない。もちろん自分の耳も良くはないが、音響装置の問題ではないかと思う。
9	初めて行政協力員会議に出席して、他の行政協力員が自治会内の問題などを発言されるのが参考になった。事前に質疑応答ができるのが分かっていたら、準備ができたのではと思った。
10	行政協力員会議がありきたりの会議ではなく、行政員同士の生の声が聴ける時間があっても良いのではと思っている。
11	会議は昼なら出席できる。
12	会議の時間帯が夜間なので出にくい。数年前に自治会長になった時は、日中開催だった。お仕事を持っておられる方もおられるので、夜の開催なのも仕方がないのかもしれないが、資料に沿っての説明なので送付でもいいと思う。
13	同会議にて要望したことは、全て後日回答をいただいている。
14	重要課題のみの説明だけで問題ないと思う。記載されている行事内容等の説明は無駄である。
15	質疑応答の対応を早めにしてほしい（検討中の途中経過の状況等、持ち帰り事項に関しても）。
16	会議は土、日の午前にしてほしい（夜間×、5月の第2,3週は都合が悪い）。
17	各自治会において必要であることは責任をもっていろいろな活動を大切に、行事を実行してほしい。
18	神社行事を対応することについて、自治会として動く形になるので、住民の方と話をすることがとてもやりづらい部分がある。
19	年度始めに、行政協力員会議、佐賀コミュニティ総会、自治会総会と立て続けにあり、出席者はほぼ同じ顔ぶれであったようだった。みなさん多忙だと思うので、同時開催はできないものか。

令和5年度 自治会アンケート調査

問23 この一年間で、貴自治会はコミュニティ協議会の行事や事業に参加・協力したことはありますか。参加・協力したことがある場合は、その行事・事業名、貴自治会からの参加人数をご記入ください。

NO.	内容
1	清掃活動…約10名 夏祭り・敬老会…役員
2	ふるさと祭り…約10名
3	ふれあい夏祭り…5名×3日 7月宇佐木地区一斉清掃…6名 敬老会…3名
4	夏祭り…約15名 清掃活動…約7名
5	運営協議会総会…2名 夏季清掃作業…2名 盆踊大会…10名 ふれあい祭…10名 大掃除…4名 どんど焼き…5名 敬老会…20名
6	盆踊り大会…2名 教労会…1名
7	盆踊り大会…3名 敬老会…2名
8	クリーン作戦…会員 盆踊り…3名 敬老会…2名 地域交流会掃除…2名
9	さとやまCHILLフェスタ…3名
10	地域の河川清掃活動…約70人
11	コミュニティ協議会総会…2名 清掃活動…2名
12	溝掃除…18名 町内清掃…1名 秋まつり（後日実施）…例年参加15名程度
13	地域清掃活動（溝掃除）…10名
14	地域清掃活動…20人
15	地域清掃活動…約20名 防災訓練…約6名
16	コミ協会費（100円）の徴収…1名
17	草刈り…5～7名
18	防災訓練…3名
19	どんど焼き…2名 防災訓練…5名 盆踊り大会…10名 敬老お祝い配布…2名
20	コミュニティ協議会総会…2名 大野地区防災チャレンジ…1名 盆踊り大会準備等…2名 大野地区敬老事業で対象者への商品券配布…2名
21	大野地区防災訓練（煙ハウス脱出体験・初期消火体験・講座）…9名
22	防災訓練…13名 盆踊り大会…25名 通学路の整美…7名
23	防災チャレンジ…2名 通学路の整美…3名 盆踊り大会…3名
24	防災活動…1名 盆踊り大会…2名 道路整備…1名
25	盆踊り大会…1名
26	地域清掃活動、盆踊り手伝い、大野地区
27	地域県道清掃活動…12名
28	盆踊り大会…1名 地域清掃活動…1名（春と秋）
29	大野地区防災チャレンジ…3名 盆踊り大会準備他…5名 美化活動（草取り）
30	盆踊り大会…1名 地域清掃活動…62名
31	地域清掃活動…3名
32	清掃活動…約30名
33	清掃活動…1名 盆踊り大会準備…1名
34	夏祭りの準備等
35	地域清掃活動…約15名
36	さくら祭り…30名 盆踊り大会…50名 道普請…48名（予定）

【別紙5】

NO.	内容
37	清掃・草刈り（年3回）…それぞれ約6名
38	菊づくり、ぼかし作り等
39	地域清掃活動…15名
40	地域清掃活動…23名 盆踊り…10名 夏祭り…10名
41	お祭り駐車場係…1名
42	海岸清掃…7名
43	芋植え…2名 神社清掃…10名 道打ち…12名 海の清掃…13名 道打ち…11名
44	地域清掃活動…約10名
45	歩道の清掃…3名
46	道打ち…22名 地域清掃活動…10名 海の掃除…18名 防災訓練…12名
47	県道の歩道清掃…1名
48	神花社清掃…2、3名

令和5年度 自治会アンケート調査

問24 現在の貴自治会の活動の中で、コミュニティ協議会と協働した方がよい活動があれば記入してください。その際、貴自治会でできることをご記入ください。

NO.	行事名
1	防災訓練（町の主催でやっていたが今はない）
2	盆踊り大会を真夏の一番暑い時にやるので体がもたない。時間や規模、暑さ対策をしてもらいたい。
3	高齢化もあるのか、協力しようと思っている人はほとんどいない。
4	防災訓練等の努力が不足していると思う。
5	防災訓練を実施（ゴミ拾いしながら避難場所への行き方を確認）
6	防災訓練
7	防災訓練：連絡網の確認
8	防災訓練：自治会員への参加を呼びかけ
9	防災訓練：参加者の把握、自治会員への参加の呼びかけ
10	マロニエ通りの除草作業の呼びかけ
11	防災訓練：今までは会長、副会長の参加のみであったが、その他会員の参加も推奨する。
12	参加者の把握
13	防災訓練：参加者把握、自治会員への呼びかけ（現在の防災チャレンジで実施中）
14	各種行事の周知 資料等の配布
15	敬老の日の商品券配布は郵送できないか。
16	災害時、みのげ自治会では高齢化が進み要支援が必要な方がおられる。コミュニティ協議会で要支援者を把握し、消防等に救助を求める仕組みづくりをお願いしたい。
17	自治会員への参加の呼びかけ
18	参加の周知

令和5年度 自治会アンケート調査

問25 本町における今後のまちづくりや自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

NO.	内容
1	現状、自治会を脱会する人も増加傾向にあり、理由として宗教行事での役員になる事が嫌という意見もあります。コミュニティ協議会の役員になる事も脱会理由となり、今後更なる脱会者の要因となり得るのが現状です。
2	年当初の行政協力員会議の席上において質問させていただきました街路灯の自治会負担分、今後益々自治会費の中に占める割合が大きくなります。現在、当自治会の年間会費は1500円でその内、500円が赤い羽根共同募金に、100円がコミュニティ負担金にて実質900円が活動費となります（来年度は赤い羽根共同募金を会費から除き会費を値下げし1200円とする予定）。本来、もう少し値上げをしたいのですが年金生活者が多く、値上げをすると脱会する恐れがあり、これ以上の値上げは不可能と思われます。そのため、町としての会員と非会員の差別化は難しいと思いますが、差別化による自治会員増等、会員増のための施策をご検討ください。
3	皆高齢化しているのであと何年持つかわからない。町職員さんたちの奮起が望まれる。
4	天池から下横団地にかけての町道や通学路の草刈りの回数が他の所より少ない気がする。下横団地前の大内川の草の状況が見苦しい。
5	道路横(田・畑)の草がのび放題ですので、通行の妨げとなり大変困っています。町の方から地主さんに連絡していただきたいです。
6	自治会の活動は街路灯とゴミボックスの管理と回覧板の配布のみです。
7	清掃活動については世帯数減少や高齢化によってマンパワーが不足している。活動日を町内で統一し（ある程度の規模で）、作業後の草の回収等だけでも行政に協力してもらえるとありがたい。
8	自治会長を選出するにあたり、夫婦そろっている人は限られているため、毎回同じ（4班の話）家に交互で自治会長をやってもらっていました。しかし、それでは不満が出たので私が引き受けました。一人家庭なので一年も長き日には用事などがあります。また、お金ももらえることになっていますので、他の人をお願いするには気が引けます。困った時には、役場の人に助けてもらえるような仕組みがあれば安心です。もちろん、人間関係の出来ている人には関係のないことですが、私には自信がありません。ですので、ここがクリアできたら一人家庭の人も役が出来ないから自治会をやめるとい人も減るかもしれません。
9	課題（高齢化や自治会加入者の減、交通のインフラなど）が多くて取り組めないなら、何か1つだけ単年で全体で取り組むなど、集められたデータが活用されることを期待します。
10	団体を大きくしてさらに行事が多くなるのは困ります。今のままの坂の下三区でちょうどいいです。
11	コミュニティの活動が今あまりはっきりと自治会員に伝わっていないことが多いです。しかし、高齢化により自治会長や行政協力員の選出もとても困難になりつつあります。今後、どうやって運営していくか、町や自治会でよく話し合っていかなければならないと思います。全国的にこのままでは自治会消滅になる事が目に見えているので、仕事の見直しも考えていきたいと思っています。
12	自分が自治会長をやっていて、いろいろな地域のことが見えてきたり、分かってきたことがありました。自治会長を引き受けるのは大変ですが、次の世代につなげるためにもいろいろな人が携わることが必要だと思います。会員数が多くても、少なくても大変なことはあるので、自治会同士の話し合いの場を設けて取組みを聞き、取り入れられることは取り入れて参考にしたいと思います。地域に関心を持ち、できることをする、問題を自分事として考える人を増やすことがまちづくりに繋がってくると思います。敬老事業の記念品配布依頼が突然来たので、余裕を持っていただきたいです。自治会長宅ではなく、ほかの会員さん宅に届けられていたため、確認徹底をしていただきたいです。配布先は住民票の自治会宛とのことでしたが、数年前に引っ越されたり、他の自治会に住んでいる方も含まれており、確認をお願いしたいと思います（前年度のことは確認していませんが）。

NO.	内容
13	高齢者対策が必要です。自治会も高齢化してきていて、自治会活動が厳しくなっています。例えば、草刈りや道路の補修など。
14	町全体のクリーン大作戦
15	世帯数も少なく、高齢化なので自治会活動は今後できないのではないかと思います。役員も順番とはいえ、できない方が出てくると思います。また、配り物が多く、お知らせのチラシなどとてももったいないため、回覧は月1回が良いのではないかと思います。
16	世帯数の少ない自治会もあり、自治会の統合も考えたら良いのではないかと思います。また、町報のペーパーレス化も検討されてはでしょうか（高齢者の場合は希望により紙ベース）。
17	町内への転入あるいは、町外への転出があれば必ず自治会長に連絡を希望します。 別件ですが、町内あるいは町外の介護施設に入所されている方の取り扱いについて、自治会と行政の協議が必要と判断します。住民票の移動を持って自治会の世帯数から除外するのか、住民票の異動がない場合は世帯数としてカウント可能なのかの判断基準が何もないので困っています。
18	イタリアーノひらおの更なるアピール、医療の充実、子育て支援、福祉拡充
19	町道、通学路等の整備（草刈り等）特にのり面や高い樹木枝の手入れ（高齢化で無理）小方通学路脇の小川堤防のコンクリートの整備をお願いしたいと思います。
20	自治会活動を通しての色々な経験、人間関係を通しての体験で住民としての誇りを持てるように携わっていただければうれしいと思います。
21	回覧板を入れる袋がボロボロになっているのでよければいただきたいです（2枚）。
22	自治会の統合は急を要し、統合まで様々な課題があるので、そのあたりの調整を町にお願いしたいです。
23	自治会内での課題は年々増えている。 例) 昔からやっている川ざらい。道普請等が高齢化のため、作業が困難になっている。 川ざらい…スコップ、くわ等だけでは無理（川の溝に大量の土砂、かづら等の繁茂）小型重機の借り上げ等の対策が必要 道幅…救急車が通りにくいような狭小な箇所がたくさんある。町予算の問題で難しいのか？
24	沖自治会は外灯が9台もあり電気代が値上がりし、年間の額が自治会費を圧迫しています。公共交通の外灯代を自治会が支払うのがよく分かりません。なぜ町道なのに私たちが支払わなければいけないのでしょうか。この先、自治会の会員が減っていくと少ない自治会費で外灯代をまかなっていくのはやっていけなくなると思います。外灯代の補助金を出してほしいです。ぜひ実現していただきたいです。
25	尾国地区から佐賀地区までの道路の歩道に雑草が生えて道幅がなくなっています。見た目も悪いので何とかならないのでしょうか。
26	町からの自治会交付金増額の要望等
27	将来、平生町を活性化させるために魚見と東浜田の海岸空地に道の駅を作れないでしょうか。立地条件はいいと思うのですが、いかがでしょうか。
28	自治会1年目で特殊なケースばかりでとまどっております。行政には大変お世話になっております。難しい案件ばかりですが、今後ともよろしく願いいたします。